

AUT-0089-1712

ATF HD

大型車両用ATF

近年、運転手の負担軽減や安全性向上を目的に、路線・観光バスをはじめとした大型車両のAT化が進んでおり、その多くは海外ATメーカー製のトランスミッションが採用されています。ATF HDは、海外ATメーカーの規格に適合し、その厳しい要求性能を満足させた大型車両用ATFで、全合成の高性能ベースオイルに厳選された各種添加剤をバランス良く配合させ、ATFに要求される粘度特性、摩擦特性、酸化安定性、耐摩耗性において優れた性能を有しているため、大型車両の過酷な使用環境でも十分な性能を発揮します。

●特長

1. 様々な海外のATF規格に適合する

以下規格を指定する大型AT車両に適合し、ATメーカーの特に厳しい要求性能を満足する性能を有しています。

- ・Allison TES-295, 389, C-4
- ・ZF TE-ML 04D, 14A, 14B, 16L, 20B, 21L
- ・Voith H55. 6335, 6336
- ・MAN 339F, 339Type V-1, 339 Type Z-1, Z-2
- ・MB 236. 6
- ・VOLVO 97340, 97341
- ・Ford MERCON[®] V

2. 粘度指数が高く、低温流動性が良い

ATF HDは全合成の高性能ベースオイルに厳選された粘度指数向上剤を配合しているため、低温下でのエンジン始動時における変速装置の負担軽減とスムーズなギアシフトを実現し、高温時においても適正粘度を保持します。

3. 酸化安定性が良い

ATF HDは、全合成の高性能ベースオイルに厳選された酸化防止剤を配合しているため、優れた酸化安定性を有しており、大型車両の厳しい使用状況下でもオイル劣化を抑え、ワニス、スラッジの発生を防ぎます。

4. 優れた摩擦特性を有している

ATF HDは、摩擦調整剤等厳選された添加剤をバランス良く配合することで、湿式クラッチ・ブレーキ等に対して適切な摩擦特性を発揮します。

5. 耐摩耗性、極圧性に優れている

ATF HDは、厳選された摩耗防止剤（極圧剤）を配合しているため、長時間の使用においても変速機各部品の摩耗・焼付きを防止します。

6. 変速機部品との適合性が良い

ATF HDは、変速機の各部に使用されるシールなどの非金属、ワッシャおよびクラッチなどの金属との相性が良いため、各部品への影響が小さく、流体継手や流体変速機の性能が長期間維持できます。

7. その他性能にも優れている

ATF HDは、自動変速機油として必要な消泡性、清浄性にも優れた性能を示します。

●用途

大型車両オートマチックトランスミッション用
※交換サイクル・作業方法については、車両の取扱説明書にて、ご確認願います。

●荷姿

200Lドラム、20Lペール缶

●ATF HDの代表性状

色			赤色
密度 (15℃)	g/cm ³		0.853
引火点 (COC)	℃		210
流動点	℃		-55
動粘度 (40℃)	mm ² /s		35.46
(100℃)	mm ² /s		7.402
粘度指数			182
低温粘度BF法 (-40℃)	mPa·s		9500
酸価	mgKOH/g		1.74
塩基価 (塩酸法)	mgKOH/g		1.93
あわ立ち性 Seq. I	ml/ml		0/0
Seq. II	ml/ml		20/0
Seq. III	ml/ml		0/0
銅板腐食 (100℃, 3h)			1
消防法危険物分類			第3石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2017年12月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 眼に入れないこと。飲み込まないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none"> 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
保管	<ul style="list-style-type: none"> 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none"> 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。